

130301浴場業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	21~22	浴室にて浴槽を清掃中に、足元の段差を踏み外してバランスを崩した際、転倒を避けようとしてデッキブラシを掴んだとき、左手親指付近を痛めた。	74	1	419	30 ~ 49
2	2017	12	12~13	浴室棟地下機械室へ下りるほぼ垂直なハシゴを下り、干してあるタオルを片付けに行く際、ハシゴから足を滑らせてしまい転落した。その時慌てて開口部の基礎金属部分に手をかけてしまい、左手の手の平に裂傷を負ってしまった。又、転落時、ハシゴに左脇を強打し、肋骨も骨折した。	68	1	371	50 ~ 99
3	2017	12	16~17	3階厨房に於いて、調理の為に冷蔵庫からタッパーに入った食材を取り出し運んでいる際、タッパーを両手で持っていた為に床が濡れていたことに気付かず足を滑らせ右前方に転倒した。その際、右手首を床に打ちつけ、右手首を骨折したものである。	43	2	416	100 ~ 299
4	2017	12	22~23	当社店舗の厨房内で、フライヤーの油を交換する作業中に足を滑らせ、高温の油が両手足にかかり火傷を負った。	21	2	417	50 ~ 99
5	2017	12	9~10	建物敷地内の駐車場において、前日より降り続いた雪の除雪作業を行っている時、雪で滑って転倒し骨折した。	33	2	719	1~ 9
6	2017	12	14~15	玄関引き戸の向こう側にお客様が見えたので、鍵を解錠するため玄関に置いてあるスリッパに履き替えようと右足を入れた瞬間、スリッパが滑って、左足首をひねり骨折した。	60	19	417	1~ 9

7	2017	12	14~15	当社は浴場業を営んでおり、当日は、レストラン厨房にて食洗機を使用して食器を洗う作業を行っていた。洗い物が終わり、調理台の方へ向かう途中、通常テーブルに立て掛けている食洗機の空カゴが、その時たまたま倒れていて、それに気付かなかったため、カゴに躓いて転倒してしまった。転倒の際に咄嗟に手をついたところ、指がカゴの中に入り、手が不自然な格好のまま強い力が加わったため、右手を骨折してしまった。	56	2	379	50 ~ 99
8	2017	11	15~16	厨房から洗い場奥の通路上に置いてある宴会用のおひつを取りに行こうとした時、通路の床が濡れていたため滑って転倒し、左手を強くつき左手首を骨折した。	63	2	921	50 ~ 99
9	2017	11	19~20	勤務先のキッチンで、料理に使う鍋を持って移動している時に、キッチンの床の排水溝に被せてある金属の網が滑り易く、転倒し、割れた鍋の破片で手首を切っしまい、動脈が断裂した。	22	2	419	100 ~ 299
10	2017	11	20~21	解体現場において産廃コンテナ内のトンパックの中身をあげる為クラッシャーでトンパックの裏の紐が掴み易いようにトンパックをクラッシャーで動かしていたところ、被災者が不用意にクラッシャーが紐を掴み易くする為にコンテナ内に手を入れてしまい、クラッシャーの横腹とコンテナに手を挟まれてしまった。	59	2	417	1~ 9
11	2017	11	10~11	当院駐車場空きスペースで当院の車、軽トラックの洗車を行っていた。荷台を清掃中、後ろを確認せず荷台から落ち腰を打った。	56	2	413	100 ~ 299
12	2017	11	20~21	構内で、トラック運転席から降りる際に足を滑らせ、強く着地した。衝撃で右足膝の靭帯を痛めた。	61	2	417	10 ~ 29
				一品ラインで調理中にレンジの食材を取ろうとしたらエバー				

13	2017	11	14～ 15	ホット（保温器）のコードがたるんでいた為、左足を引っ掛けてしまい、転んだ際に左足の足首付近を捻ってしまい腫れていて、折れている恐れがあった為、救急車を呼び病院に行った。病院の診断の結果、足首の骨3ヶ所骨折の為、手術することになった。	62	2	391	100 ～ 299
14	2017	10	10～ 11	宿泊施設の清掃中に洗濯物を持って外に出た所に立て掛けてあったほうきに足をかけて転倒して右ヒザを打ち骨折した。	67	2	417	10 ～ 29
15	2017	10	8～9	台風の後、露天風呂の外壁を修理するために、脚立と資材を運搬する際、コンクリートの地面が濡れており滑って（顔から）2m程落ちた。その際、腰、膝、肩、肘を打ち、左頬を切り、目も地面で打った。	57	1	419	10 ～ 29
16	2017	10	23～ 24	女風呂を、洗浄薬品をホースで流す掃除をしている時、寝湯で足がすべり、後向きに転んで浴槽のフチに後頭部を打って負傷した。	55	2	719	10 ～ 29
17	2017	9	8～9	上記日頃頃、当社の健康診断に於いて、当社指示による一般健康診断は受診済みだったが、自己の受診希望の乳がん検診を受診したく再度別の日（自己の受診希望項目のため所定休日）に受診。マンモグラフィー検査にて技師が胸部を寄せている際、技師の手が滑り肋骨辺りに力がかかり痛みが走った。その場で痛みを訴えたが取り構ってもらえず、検査終了後そのまま帰宅した。	48	6	921	300 ～ 499
18	2017	9	21～ 22	キッチン内で食器の片付けをしていた際、折り畳み式のカウンター板を固定していた紐がはずれ、板が左手の上に落下し、負傷したものである。	52	6	418	50 ～ 99
19	2017	8	19～ 20	店舗内にて、販売品陳列什器の角に左足の指先を強くぶつけてしまい、痛みと腫れがひどく、病院で受診した結果、骨折していた。	53	3	391	100 ～ 299

20	2017	8	13～ 14	厨房にて調理作業中、20cm程のキャベツを牛刀でカット作業している際に、誤って左手薬指をカットした。	20	8	364	50 ～ 99
21	2017	6	15～ 16	団体焼肉宴会の後片付けの作業中、お盆で食器類を下げようとしたところ、油か何かの液体で滑り易くなっていた床面で足を滑らせ、食器を持ったまま左肩から床面に転倒し負傷したものである。（両手でお盆を持っていた為、受け身を取ることができなかった。）	50	2	416	50 ～ 99
22	2017	5	16～ 17	被災者は、温泉とキャンプ場の清掃をしている際、段差を下りる時に足をひねった。	64	2	413	10 ～ 29
23	2017	5	8～9	温浴施設内の1階機械室にて、高さ1m30cmのタンクに塩素補充のため塩素の入ったポリタンク（重量20kg）を持ち上げた際、左肩に痛みを感じた。	79	19	611	50 ～ 99
24	2017	5	9～ 10	浴室女性脱衣所にて、椅子に上がりカーテンレールの拭き掃除をしている時、足を踏み外して椅子から落ち、右足小指の付け根を骨折した。	56	1	379	30 ～ 49
25	2017	4	9～ 10	店舗内バックルームにて、商品を補充しようとして左手を伸ばしたところ、背中に激痛が走り、動けなくなってしまった。	42	19	921	10 ～ 29
26	2017	4	22～ 23	浴場女湯の桶を整理するために、カランのそばを歩いていた時に足を滑らせて転倒し、尻もちをついて尻と腕をぶつけ、尻全体を打撲し、左手首にあざができた。	51	2	416	30 ～ 49
27	2017	4	13～ 14	3階のお客様をお見送りするため1階まで降り、お見送りをした後に3階まで階段で戻る途中に階段の段差で誤って躓き、踊り場付近で転倒し左足を負傷した。	50	2	417	10 ～ 29
				当社施設内において、掛け時計が電池切れで止まっていた。以				

28	2017	3	9~10	前から掛け場所が適当でないとの声に対応して、別の位置に取り付けようと、カウンターチェア（座高さ65cm）に上がってカウンターの上に立ち、時計を設置したあと降りようとしてカウンターチェアに左足を乗せてから右足を乗せた途端、座の部分が回転し、バランスを崩して転落した。	81	1	379	50 ～ 99
29	2017	3	7~8	駐車場のごみ回収を行っていたところ、駐車場から店舗へ向かう通用口付近で、段差につまずき転倒しそうになり、手をついて骨折した。	74	2	417	50 ～ 99
30	2017	3	14~15	当館3階厨房前廊下において、従業員食堂より廊下を歩いてトイレへ移動中、食堂とトイレの間にある厨房の扉が急に開き、扉の縁が頭と左腕にぶつかり、その衝撃で後部へ転倒した。その際、後にあった下駄箱に背中と右側と臀部を強打し負傷した。	48	6	418	100 ～ 299
31	2017	2	14~15	浴場通路奥側出入口で、汚れたスリッパを洗うため、スリッパが大量に入った袋を持ったまま、外部へ出ようとした際、3段の階段を踏み外し、左足首をくじいた。少し痛かったが、その日はそのまま作業を行った。帰宅後、少し腫れており、翌日は更に痛かったので、診療所へ行き、テーピングと湿布で固定し、出勤して作業を行ったが、不安になり別の大きな病院で診てもらったところ、骨折と判明した。	50	3	413	100 ～ 299
32	2017	2	8~9	施設内の滑りやすい場所で移動中に前方に滑り、前の扉に体ごと激突しドアノブに右腕を強打した。	66	2	417	30 ～ 49
33	2017	2	22~23	男子脱衣場で、窓に鍵をかける作業を洗面台の上に上がり行っていたところ、足を滑らせて落下してしまった。	54	1	416	—
34	2017	2	19~20	フロントのゴミ拾集をしている時、お客様に挨拶をした際に床が濡れていたことに気づかず足を滑らせて仰向けに転倒した。その時に手をついて骨折した。	61	2	417	—
			10~	屋根の雪降ろしをするため、約3mの鉄の棒で軒下から氷を砕い				1~

44	2016	5	15～ 16	事務室より荷物を運び出す際に、足元に置いてあったダンボールにつまずき転倒。	55	2	611	～ 49
45	2016	4	6～7	露天風呂の清掃中、風呂の栓をする際に石段が濡れていて、滑りやすい状態にあったのと、風呂の栓をするのを忘れていたのに気付き、慌てて行動を起こしたため、足を滑らせことに驚き、左手をついた際に手首を骨折した。	55	2	417	10 ～ 29
46	2016	4	10～ 11	業務としてお風呂機械室内にある塩素タンクへ塩素を補充しようと思い補充用の塩ビ管バルブを開いたところ、塩ビ管に接続してあったホースが外れ、噴出した塩素が自身の顔面にかかり、目に入ってしまった。	53	12	514	30 ～ 49
47	2016	3	20～ 21	浴室ののれんを取り替え作業中、踏み台に乗っていたが、バランスを崩し転倒、その際左手をついたことにより負傷した。	61	1	371	10 ～ 29
48	2016	3	8～9	浴室内変わり湯浴そう付近にて、変わり湯の銀スポットのライト交換作業時に、脚立を立てて天井付近に登って脚立に登り切った段階で、脚立からすべり落ち落下。	41	1	371	30 ～ 49
49	2016	3	9～ 10	館内清掃作業中、ボイラー室からフロアーに出る際、あけた扉が強風で閉まり、「かかと」が挟まり裂傷を負った。	60	7	419	30 ～ 49
50	2016	2	18～ 19	敷地内の社員駐車場にて、勤務終了後の徒歩移動中、通勤用の私用車に乗ろうと駐車場を歩いていたら、ホイールローダーによる除雪後の雪面に足を滑らせて転倒した際、右肘を地面にぶつけ負傷した。	61	2	719	30 ～ 49
51	2016	2	10～ 11	温泉内の1階から地下に通じる階段を下りる際、階段が凍っていたため、下から5段目より滑り落ち腰を骨折。	59	1	413	10 ～ 29
				更衣室において、入口付近で身支度をしている際、両手に荷物				

52	2016	1	9～ 10	を抱えたスタッフが更衣室に入室してきたのを見て、扉とカーテンが入口にある為、両方とも開けてあげた。カーテンを開けた際、カーテンで隠れて見えなかったドアの蝶番部分に右手小指を挟んだまま扉が閉まってしまい、受傷した。	59	7	391	～ 299	100
53	2016	1	10～ 11	非常出口の通路でビールの空ビンを整理整頓しようとして、高く積んであったビールケースの上を狭い場所の状況の中でビールケースを持ち上げ移動させたとき、肩に痛みが走り、それ以後腕が上がりなくなった。	55	19	611	～ 29	10
54	2016	1	20～ 21	温泉施設内の一般浴槽の上で足を滑らせてしまい、約70cm位下の浴槽内に転落し、両手指を捻挫した。	58	1	391	～ 29	10
55	2016	1	14～ 15	洗い場に於いて、洗浄された食器を2メートル程離れたワゴンに置いて、小走りで持ち場に戻る途中、床が水で濡れていることに気付かず、その上を踏んでしまい、滑ってしまった。その際、尻餅をつくような形で転倒し、腰部付近を床に強打し、受傷した。	63	2	417	～ 299	100
56	2016	1	21～ 22	厨房洗い場において、食器をシンクから食洗機のカゴに入れ替えている際、カゴの一番上に置いたどんぶりが不安定だった為、腰上の高さから地面に落下した。その際、どんぶりが割れ、破片が跳ね返り、右手示指爪の横付近にあたり切創した。	21	8	529	～ 99	50
57	2015	12	11～ 12	店内通路において、冷水機で客用の「お冷」を用意している時に、調理場スタッフが料理の入ったお盆を両手で持ち通り過ぎようとしたが、被災者の左腕とスタッフの体がぶつかってしまい、その時の衝撃で左肩を痛めた。	48	3	719	～ 99	50
58	2015	12	20～ 21	調理場にて野菜をカット中、手元がくるい、親指付け根を刺傷。	60	8	364	～ 299	100
				高圧洗浄機で浴槽の清掃を行っていたところ、浴槽の床が凍っ					30

59	2015	12	7~8	ていて、そこで足を滑らせてしまい転倒した。その際に浴槽の手すりに左脇腹を強打した。	40	2	416	~ 49
60	2015	11	15~ 16	リネン業務を行うため、4階から5階に階段で上がる際に、1段踏み外してしまった。	42	19	413	10 ~ 29
61	2015	10	11~ 12	喫茶横の庭で厨房のコンロを洗う為、分解して少しずつ運び出していたところ、いつも庭にあるポールが、その日たまたま斜めに傾いていたことに気付かずぶつかり、両手に分解したコンロを持っていた為、バランスを崩し転倒した。	66	3	419	10 ~ 29
62	2015	10	12~ 13	温泉タンク洗浄の動噴修理中、モーターで右手指を負傷した。	64	7	121	1~ 9
63	2015	10	15~ 16	温泉施設において風呂でのぼせた客が脱衣場で横になっていたが、移動したいと言われたので、客を支えながら端へ移動しようとした時、客が転倒し、その下敷きになり負傷した。	68	19	921	50 ~ 99
64	2015	9	13~ 14	道路に張り出している樹木の枝をエンジンチェーンソーにて剪定作業中、脚立上で太めの枝を剪定していたところその枝が自分の体側に倒れだし、左手をチェーンソーから離し、枝を支える際、右手スイッチを切れず、バランスを崩し、チェーンソーの歯先が左手甲に接触、鋸創を負ってしまった。	43	8	136	30 ~ 49
65	2015	9	20~ 21	乾燥機のフィルター清掃をして扉を閉めている時いつもより足に力が入り右足股関節を捻挫した。	55	19	342	100 ~ 299
66	2015	8	9~ 10	事業場（温泉施設）内で清掃終了後、後片付けをする為歩行していた際、浴場内床面が濡れていた為、滑って転倒し手をついた。	59	2	416	1~ 9
				開店前準備の調理場において、ガス台から2メートル先のポットまで、お茶用のお湯を入れたアルミ製ヤカンを両手で持ち、運				10

75	2015	5	15～ 16	露天風呂施設内にある石垣（高さ50cm）内の、植え込みにて、剪定後の葉っぱで足を滑らせて、石垣（高さ50cm）より落下転倒した時に、左腕を強打した。	69	2	419	1～ 9
76	2015	5	8～9	浴室にて清掃作業中、椅子を運んでいる際、床が濡れていた為、足が滑り転倒し、左手をついてしまい受傷した。	66	2	417	50 ～ 99
77	2015	4	8～9	浴室内で清掃中、ポリッシャーを左手で持ち運ぼうとしたところ、誤って右手がスイッチに触れて電源が入ってしまい、機械が作動した。慌ててスイッチを切ろうとしたが、反動で体が後に倒れて尻もちをついて骨折した。	73	2	169	100 ～ 299
78	2015	4	20～ 21	調理作業中に右後部にて別の調理作業をしていた従業員が鍋にて加熱調理していた食材を声を掛け器に移し替える際に右後方にて調理作業をしていた被災者の右腕に鍋がぶつかってしまい火傷をしてしまった。	64	11	921	30 ～ 49
79	2015	2	15～ 16	業務時間中に、食器洗い場にて洗剤が入ったシンク内で食器を洗う業務をしており、洗剤の泡でシンク内が見えづらく、割れたガラスの破片が入っていることに気付かず、誤ってガラスの破片を素手で触ってしまい、右手側面に破片がささり、右手側面を負傷した。	18	8	529	30 ～ 49
80	2015	2	10～ 11	道路法面の竹林の竹切り作業中に足がすべり約1m50cm位ころげ落ちて負傷した。	55	1	921	10 ～ 29
81	2015	1	9～ 10	職場の調理場で、鍋にお湯を沸かし、いつもの場所へ置こうと移していた時に、別の場所にぶつかり、そのまま鍋が傾き、右腕、ヒザにお湯がこぼれ火傷を負った。	42	11	391	10 ～ 29
82	2015	1	16～ 17	浴室内通路で点検及び巡回作業をしている時に床面がヌメっていた為滑って転倒した。	63	2	417	50 ～ 99

83	2015	1	13～ 14	業務時間中に、厨房から出ようと、厨房靴からサンダルに履き替えて移動している際に、足元が滑り、厨房出口のドアの前でよろめき、ドアノブにつかまったが支えきれずにそのまま転倒してしまい、床に左胸部を打ち、左胸部肋骨を骨折した。	63	2	417	100 ～ 299
84	2014	11	19～ 20	銭湯、男湯脱衣場入口で、床のマット交換時に床に数ヶ所水が落ちていたので、拭き取るためにモップを取りに行こうとしたところ、その床の水に足を滑らせ手をつき転倒。右手首を骨折した。	64	2	417	50 ～ 99
85	2014	11	9～ 10	当社館内にて火災訓練中、消防用ホースの取扱説明を聞く為に廊下を移動中、足を滑らせ右肩を強打し負傷した。	68	2	417	30 ～ 49
86	2014	10	16～ 17	屋外の冷蔵庫へキャベツを取りに行った際、扉を全開にし中に入ったが台風の影響で扉が閉まって開かなくなった。急いで内側の扉ハンドルを回し扉を押したところ急に開き、左肩より転倒した。	74	2	416	30 ～ 49
87	2014	9	18～ 19	駐車場で大型バスの整備中、冷却水の補給中にファンベルトに手が当り左手の薬指を切断した。	69	7	231	30 ～ 49
88	2014	9	19～ 20	キッチンの洗い場にて、洗浄が終わった食器を、流し台から食器棚に移していた際、食器棚に置いた食器のバランスが悪く落下しそうになり、あわてて手を出して受け止めようとしたが食器が落下し、そこに手をついてしまい、割れた破片が左手首に刺さり損傷した。	60	8	529	30 ～ 49
89	2014	9	14～ 15	食事処厨房内において、調理業務に従事中、白菜等の野菜を包丁で切る作業を行っている最中、正面方向に4 m程離れた場所にいた他の職員より質問を受け、野菜を切る手は休めずにその職員の方向へ覗きこむように（正面に吊り棚があり見えにく	53	8	364	100 ～

97	2014	4	19～ 20	温泉タンクの点検作業で、踏み台を踏み外して転倒。垣根で頭部を強打し、胸部圧迫骨折を負った。	74	2	371	1～ 9
98	2014	3	7～8	和風風呂浴室にて、カランの清掃作業中、仕上げの洗剤を洗い流す作業をしていたところ、足を滑らせ転倒し、その際両手をついて転ぶのをかばった際、右手の肘を骨折した。	44	2	416	30 ～ 49
99	2014	3	19～ 20	被災者は、店舗内で、欄間の掃除をしていたところ、台にしていた梯子がすべり梯子ごと転倒、その際に足のひざをひねったものである。	72	2	371	1～ 9
100	2014	2	9～ 10	砂むし会館の男性脱衣所入口で、備品入れ替え作業のためスリッパを脱いで上がろうとした際に、スリッパが木製すのこ（3cm）の段差にひっかかって躓き転倒し、腰から左足の付け根付近を床で強打した。	63	2	417	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。